

書くことで生きのびた

ハンセン病の女性 藤本としの作品を読む

全盲で手足に重い障害があった女性がどのように絶望から再起し、自らの身体で生き抜く術を獲得していったのか。国立ハンセン病資料館ミュージアムトーク(24年8月〜全5回)の5回目(1月18日)は、藤本とし著『地面の底がぬけたんです』。同館学芸員の吉國元さんが講師を務めたトークの要旨を紹介します。

国立ハンセン病資料館学芸員
吉國 元さん



知覚と光を失って

本書のタイトル「地面の底がぬけた」は、自身がハンセン病であることを知らされたときの衝撃を表した藤本の言葉です。さらに発症に続く失明の経験をこう表現します。



初版の表紙。ハンセン病回復者の宿泊施設「交流(むすび)の家」初代管理人の飯河梨貴が藤本の随筆を集め、装丁も手がけた

「盲人の笑い」(抄)

闇の中に光を見出すなんていいですけど、光なんてものは、どこかにあるもんじゃありませんねえ。なにがどんなにつらかろうと、それをきっちりひきつけて、こちらから出かけて行かなきゃいけません。光ってものをさがすんじゃない。自分が光になろうとすることなんです。それが、闇の中に光を見出すということじゃないでしょうか。自分のつらさを聞いてもらいたいというより、どんなことでも、他人さまのことを聞くと……他人さんのほんとうのつらさを、真実その身になって聞いてさしあげる。これは、ほんとになまいきですけど、ひとつの施しです。

いい齢になって、ようやくここまで考えられるようになりました。

(1973年5月31日。邑久光明園 藤本とし自筆で。筆者 那須正尚)

【藤本としの経歴】1901年(明治34年)に東京・芝罘平町で生まれた。縁談がととのった19歳の時、ハンセン病を発症。数年後に相次いで両親を亡くし、自殺を図ったが果たせず、以後、療養所を転々とする間にハンセン病の症状により手足が麻痺し、40代の後半で失明する。70代の中盤で随筆と半生を語った聞き書き『地面の底がぬけたんです』を出版。1987年(昭和62年)に87歳で亡くなるまで岡山県の国立療養所邑久光明園で暮らした。

「やがて私に、鏡は無用のものとなりました。(中略)私はそれを自分の手で塵箱へ入れました」。病状の進行は不可避で、強制隔離で入所せざるをえなかったなか、自らの手で手鏡を捨てる。これは自らの主体性の確認です。

藤本は晴眼の時、入所者の手紙の代筆をしています。その手紙は口述筆記ではなく、その人の経験を聞いて自分で作文をしていたといいます。一方、失明後に作った短歌、詩、随筆はすべて口述筆記。15畳の雑居生活という環境で、彼女は誰もいない霊安室へ行き、精神を集中させて文章を推敲していたそうです。書くための場所と時間を苦心して見つけ、心血を注いで言葉をつむいだ人でした。



国立療養所邑久光明園(岡山)にある藤本としの文学碑

彼女が山梨の深敬園に入所したのは25歳頃。4年後に入所した大阪の外島保養院が台風により全壊し、34歳頃に第一区府県立全生病院(現・多磨全生園)の委託患者になっていきます。外島保養院の再建が地元住民に反対され、大阪から岡山に移った邑久光明園に38歳頃戻りました。重度の障害があった女性が、どのように隔離下の療養

女性としての経験

藤本は失明後、舌を使って点字を読み、詩や随筆を園内の機関誌に発表しました。「分身」という随筆では、失明によって鏡が不要になることが綴られます。皮疹で顔に出たアザを気にしていたのが、療養所では同じ症状の人がいて気にしなくてもいいという実感がこもった描写。



『地面の底がぬけたんです』(思想の科学社/2000円+税) 38篇の随筆と那須正尚(同社編集者)による聞き書きを収録。ロングセラーとして版を重ねている

「やがて私に、鏡は無用のものとなりました。(中略)私はそれを自分の手で塵箱へ入れました」。病状の進行は不可避で、強制隔離で入所せざるをえなかったなか、自らの手で手鏡を捨てる。これは自らの主体性の確認です。

藤本は晴眼の時、入所者の手紙の代筆をしています。その手紙は口述筆記ではなく、その人の経験を聞いて自分で作文をしていたといいます。一方、失明後に作った短歌、詩、随筆はすべて口述筆記。15畳の雑居生活という環境で、彼女は誰もいない霊安室へ行き、精神を集中させて文章を推敲していたそうです。書くための場所と時間を苦心して見つけ、心血を注いで言葉をつむいだ人でした。

編集部から 発効4年の核兵器禁止条約。署名提出集会では、被団協のノーベル平和賞受賞で国民感情の変化を感じると各地

聞くこと、書くこと

藤本は晴眼の時、入所者の手紙の代筆をしています。その手紙は口述筆記ではなく、その人の経験を聞いて自分で作文をしていたといいます。一方、失明後に作った短歌、詩、随筆はすべて口述筆記。15畳の雑居生活という環境で、彼女は誰もいない霊安室へ行き、精神を集中させて文章を推敲していたそうです。書くための場所と時間を苦心して見つけ、心血を注いで言葉をつむいだ人でした。

毎日のケアで 自信のある美しい髪へ



レイラ 美土里II(医薬部外品)の前に毎日 続けて使用することをおすすめします
レイラ スカルプケアエッセンス 150ml 1,800円

- 植物性保湿成分トレハロース、エゴマ葉エキスがフケやかゆみを抑え、頭皮を健やかに保ちます
- 加水分解ケラチン(黒羊毛)、アシタバエキス配合で、ハリやコシ、つやに満ちた毛髪へと導きます

2/5 新発売! スカルプトニックがバージョンアップして登場!

抜け毛を防ぎ、うるおいのある美しい髪を育てます

医薬部外品 レイラ 美土里II(育毛剤) 150ml 2,200円
育毛、発毛促進 薄毛・脱毛予防
〈有効成分〉
・感光素 301・ニンジンエキス

レイラ化粧品 LINE公式アカウント

レイラ化粧品Instagram公式アカウント

株式会社 ふじ 〒343-0002 埼玉県越谷市平方1096
TEL 0120-73-5051 FAX 0120-88-0814

別売 専用ジェットポンプ 320円 ※全て税込価格です